



レイトレ合宿7 with FriendsRender R

by tabochan

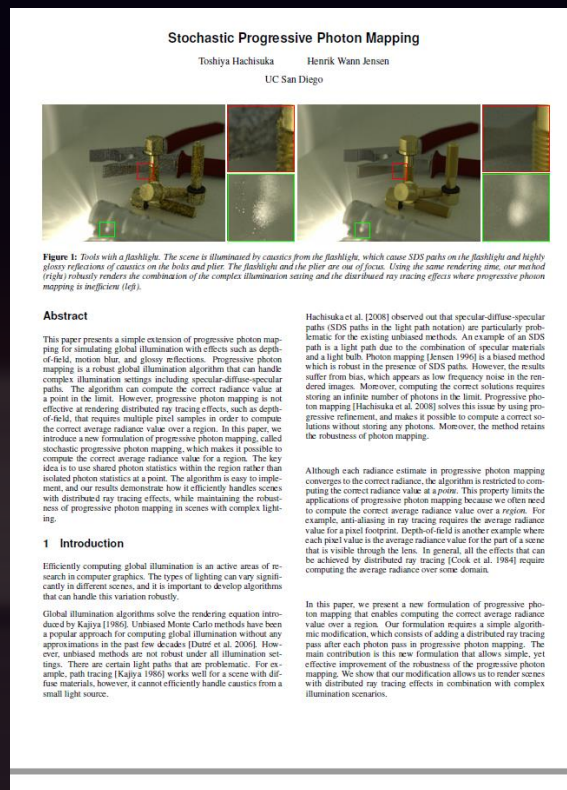
FriendsRender R

➤ やったこと

- Stochastic Progressive Photon Mapping
- Depth of Field
- Textured Light
- Bump map / Alpha map Texture
- Bounding Volume Hierarchy (2/4/8 分木)
+ なんちゃってMulti-Thread 構築
- kd Tree
- クリスマスツリー飾りつけ 謎プログラム



Stochastic Progressive Photon Mapping

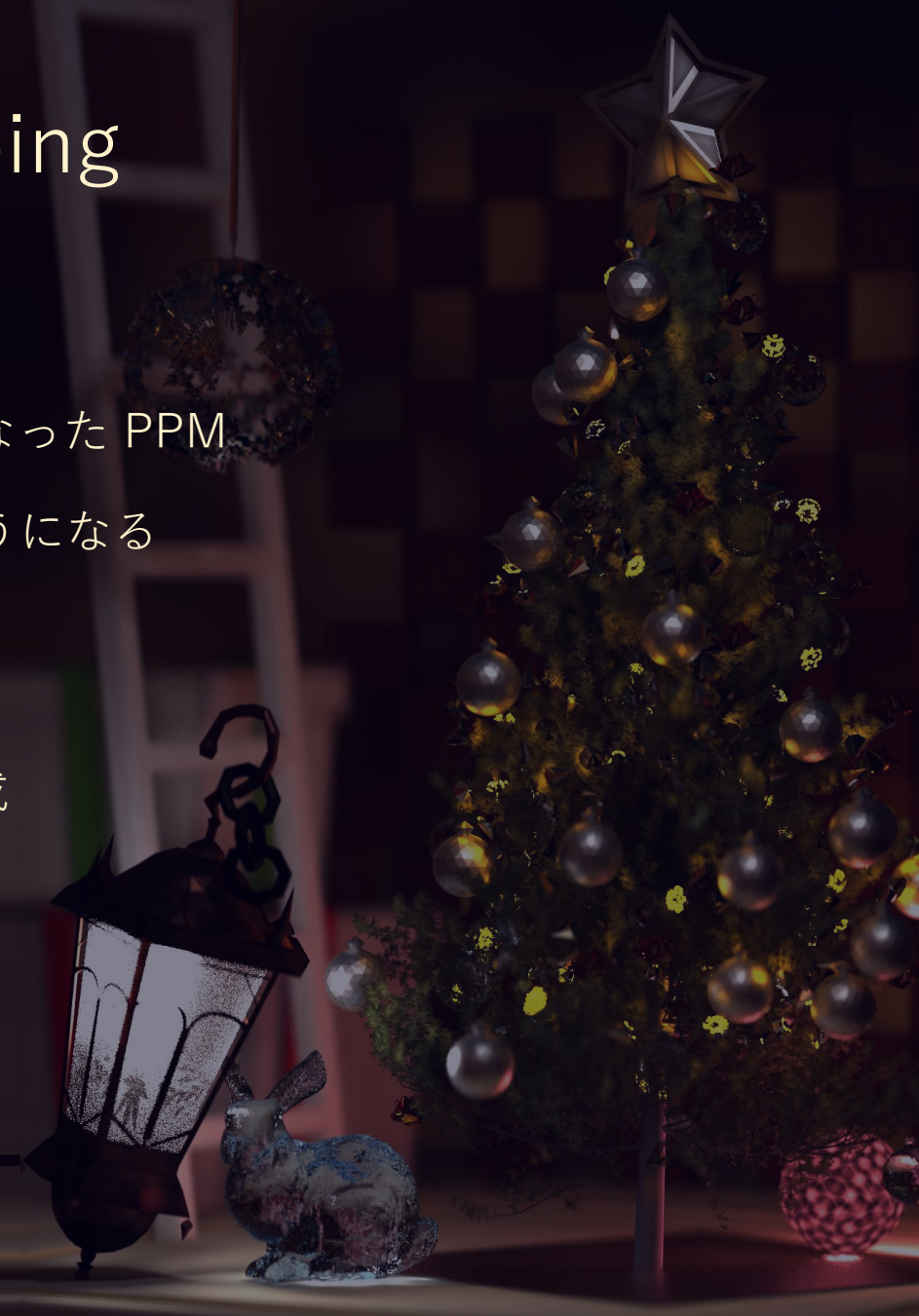


Distributed ray tracing できるようになった PPM

とりわけ DoF / GGX などができるようになる

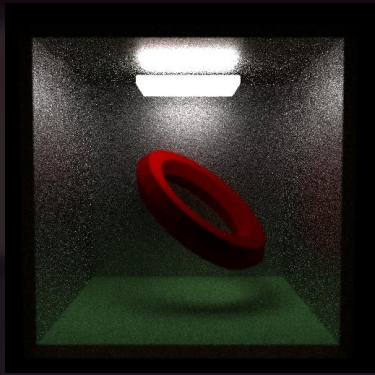
- HitPoint (Photonを集める点) を生成
- Photon ばらまき
- HitPoint での輝度推定

をひたすらループ

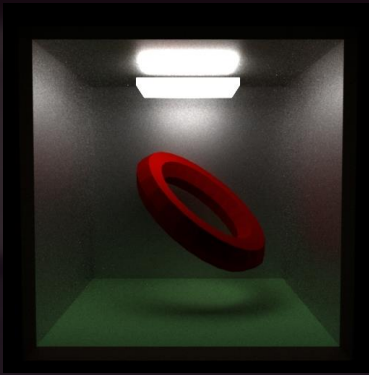


Stochastic Progressive Photon Mapping

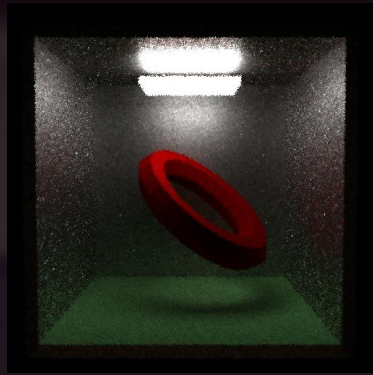
Pathtracing, NEE , PPM , SPPM
ぜんぶ実装して比較



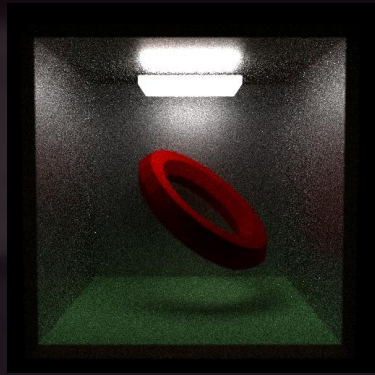
SPPM



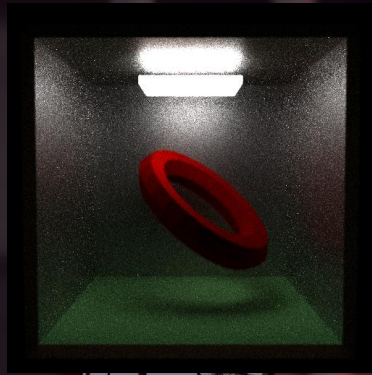
Mitsuba



PPM



Path



MIS



BVH & kd木

□ 論文を読み直したので、せっかくだからまた実装

子ノードをソートしないでソートする
- 分割軸の情報で並び替える

qsort よりちょっと早い

2, 4, 8 分木でパフォーマンス比較
- 4,8 分木は SIMD 実装

8 分木がわずかに性能よろし

なんちゃって Multi Thread 構築
- 8分割を二回行って 64ノード作った後、omp parallel する

ちょっと早い

□ kd木のMulti Thread 構築を実装する時間がなかった。。。

kd木構築に 1thread 割り当てて、残りは HitPoint の生成をするようにした
効果のほどは不明。。



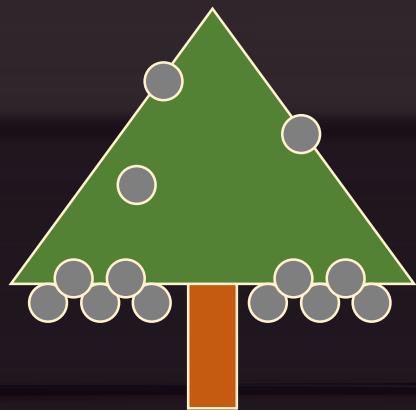
飾りつけ謎プログラム

木のモデル と オーナメント を入力すると
自動で配置する

が

実際やってみると

↓ みたいに、下にばかりくっついてキモい



下にはくっつきにくくなるよう、Probability Density をいじって改善する。。
それでもやっぱり、手作業での調整が少し必要



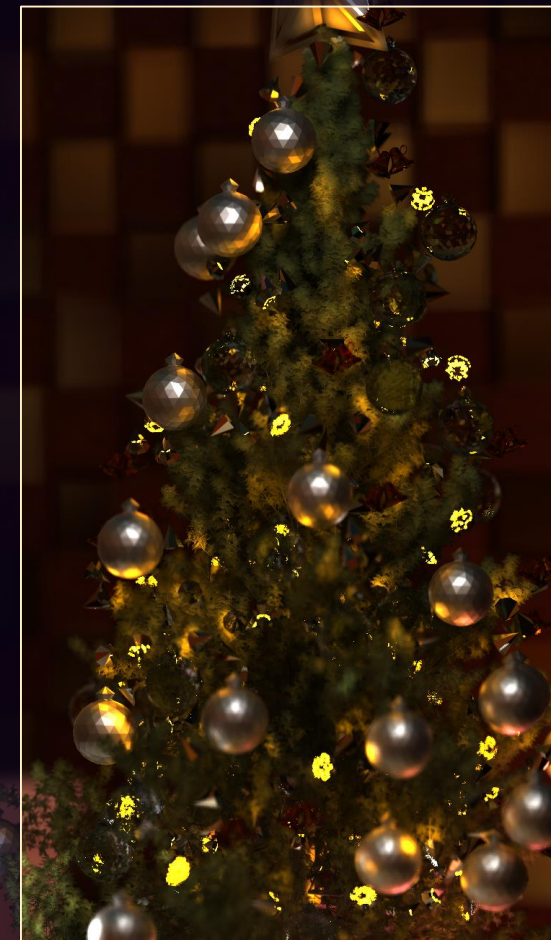
アピールポイント

光源は攻め気味

1. GGX Glass の中に 光源

2. (まあまあ) Many Light

3. Texture Light



アピールポイント

謎シャンデリア(?)



次回

GPUつかいたい

